

河内長野市企業アンケート 集計結果

1. 目的

市内事業所の現状と将来の見通しを明らかにするとともに、企業が「今」求めているものを把握し、今後の市の産業振興施策につなげるため

2. 実施期間

令和6年5月1日～令和6年7月31日

3. 対象

市内事業者

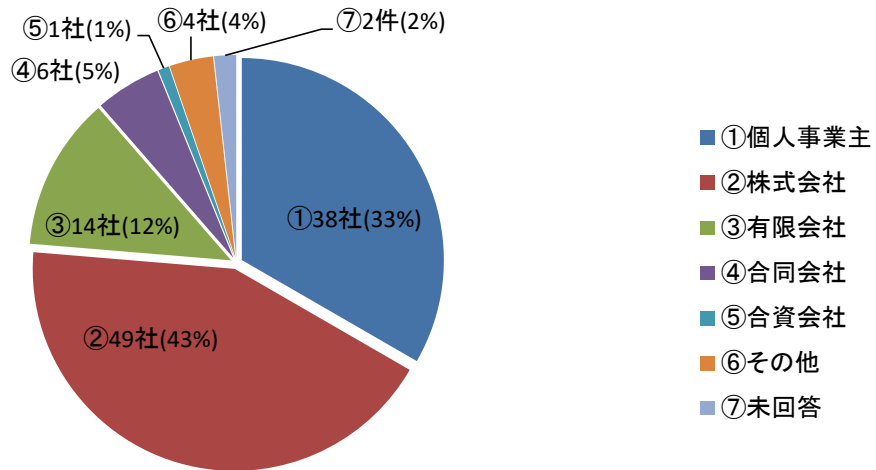
4. 調査方法

アンケートフォーム

5. 調査結果

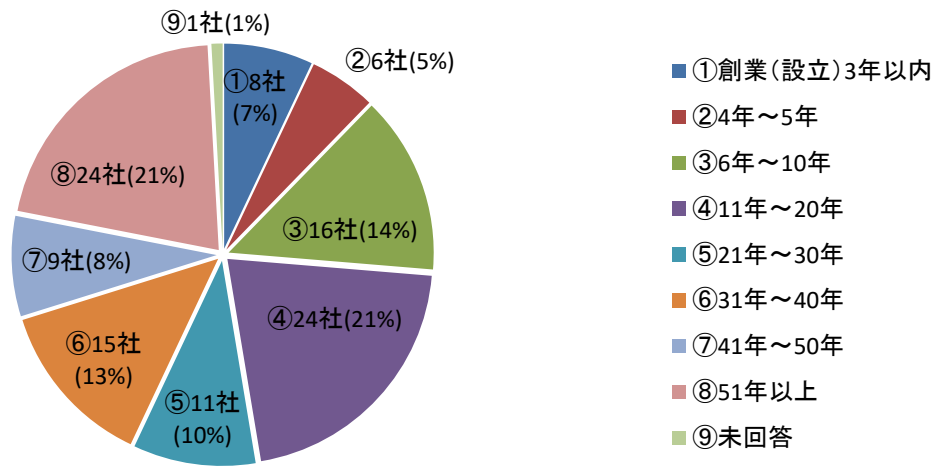
回答事業者数 114社

Q1.事業形態は次のうちどちらに該当しますか。

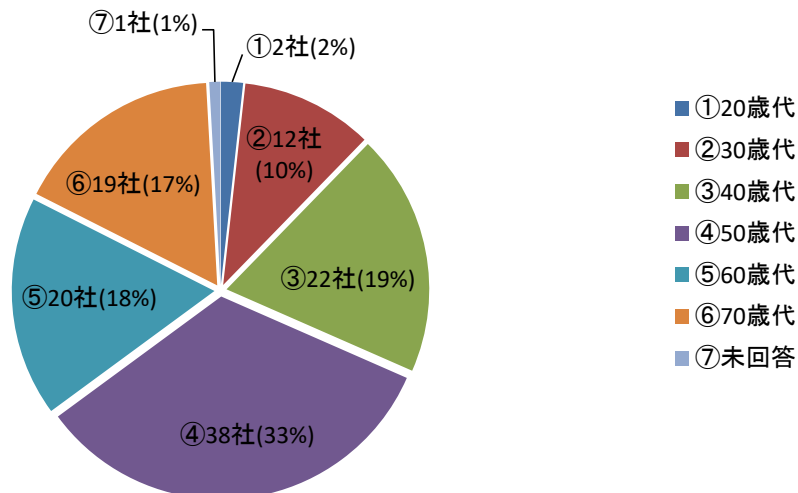


「その他」: 医療法人、社会福祉法人、協同組合、一般社団法人

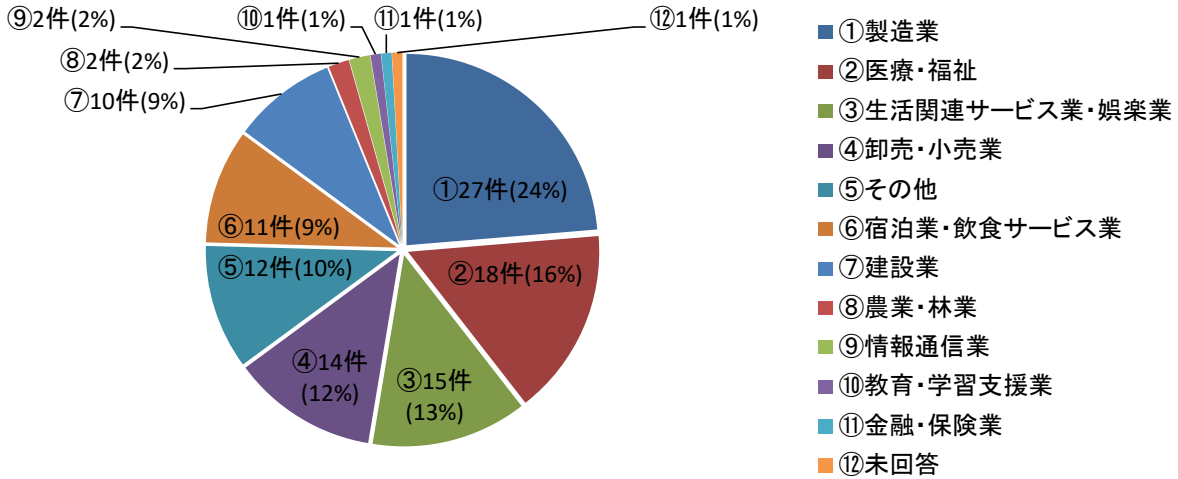
Q2.創業(設立)後、何年経過していますか。



Q3.経営者の年齢は次のうちどちらに該当しますか。



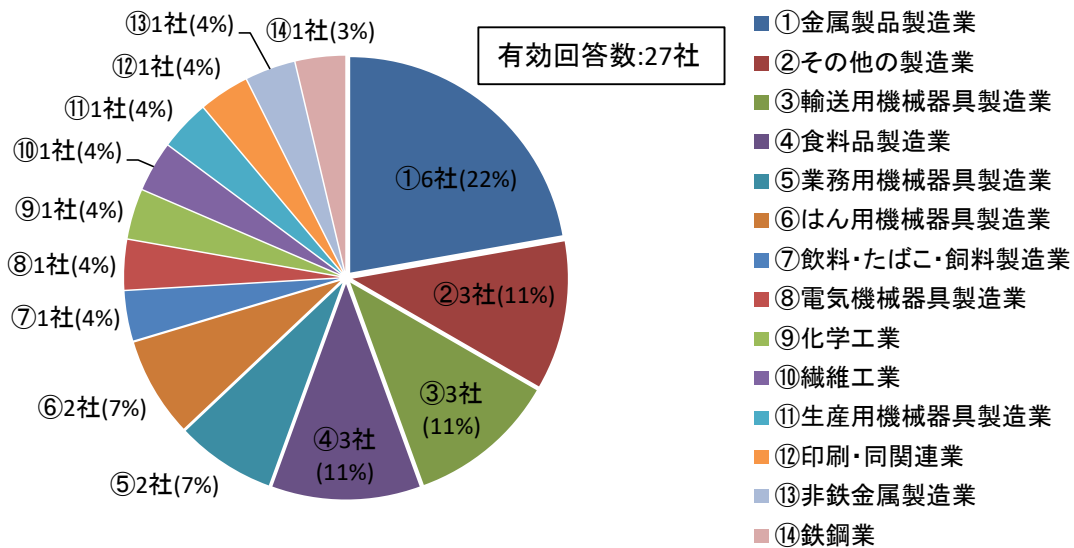
Q4.主な業種は次のうちどちらに該当しますか。



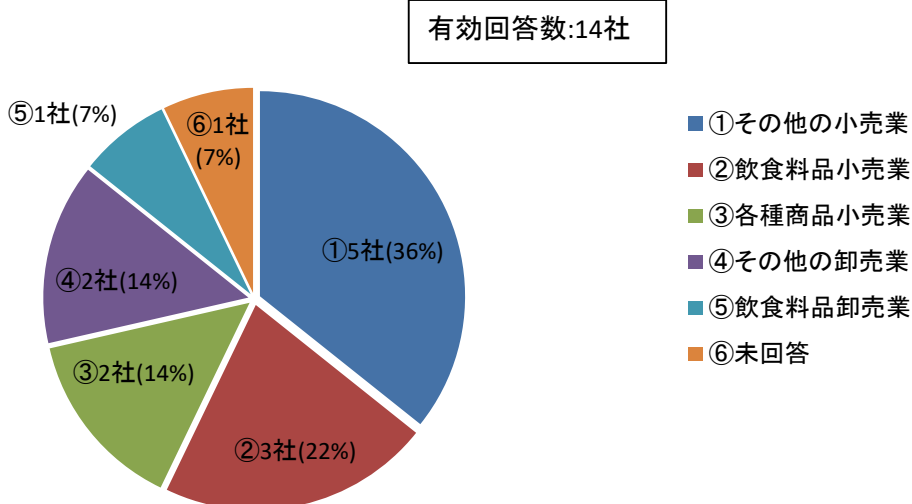
【その他の回答】

人材請負業、不動産賃貸業、土業、コンサルティング業

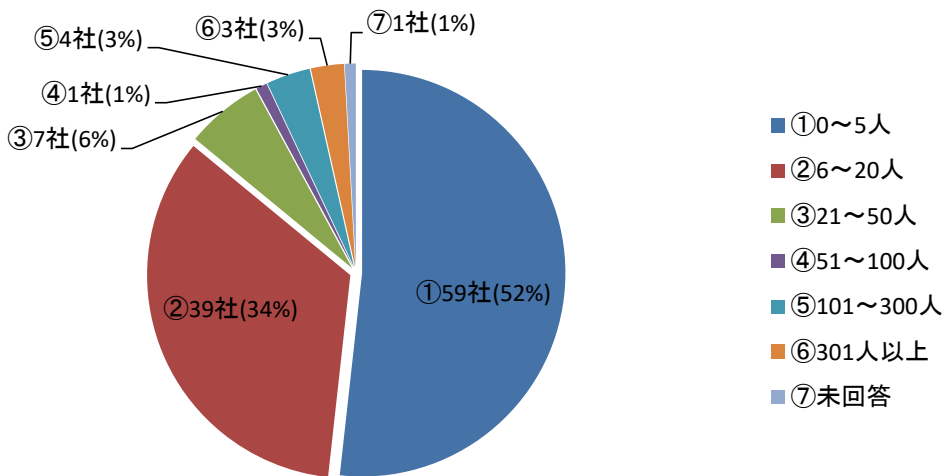
Q5.Q4で製造業とお答えされた方に伺います。貴社の業種は次のうちどちらに該当しますか



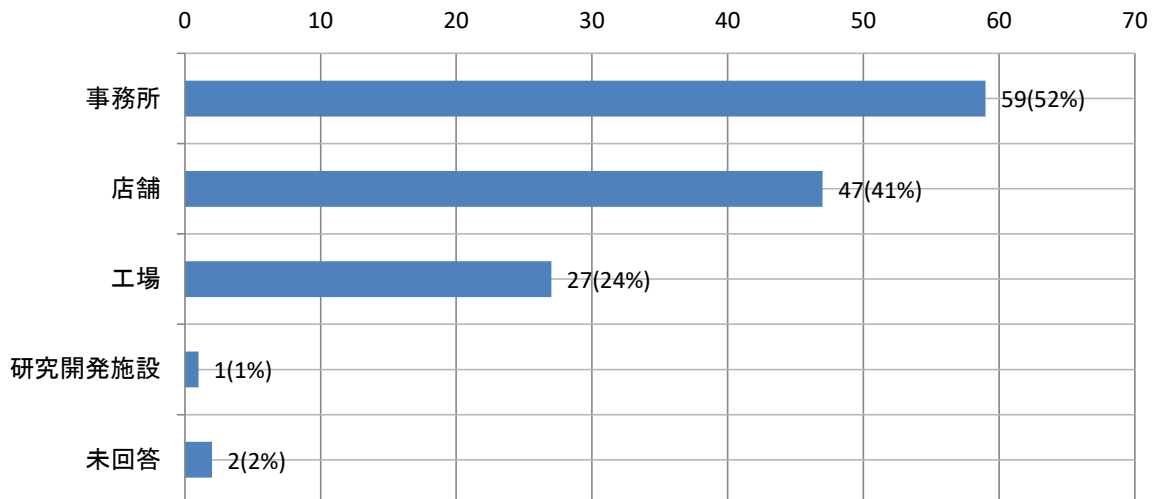
Q6.Q4で卸売・小売業とお答えされた方に伺います。貴社の業種は次のうちどちらに該当しますか



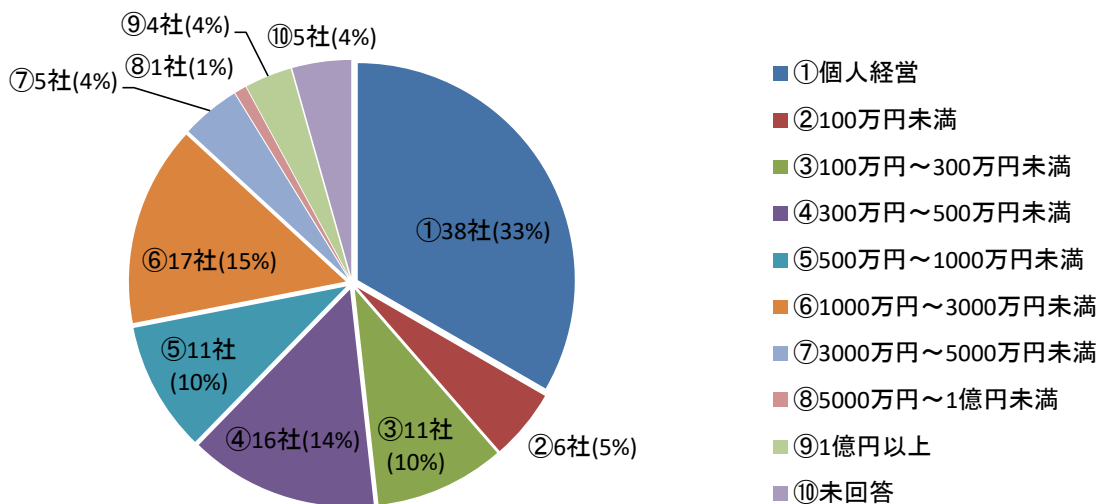
Q7.従業員の人数は次のうちどちらに該当しますか※パート・アルバイト含む



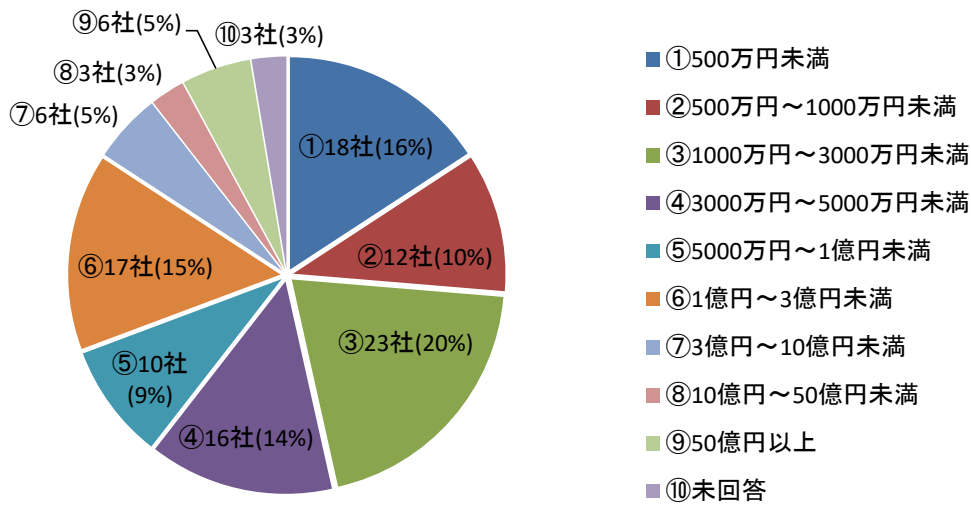
Q8.事業所の種別は次のうちどちらに該当しますか(複数選択可)



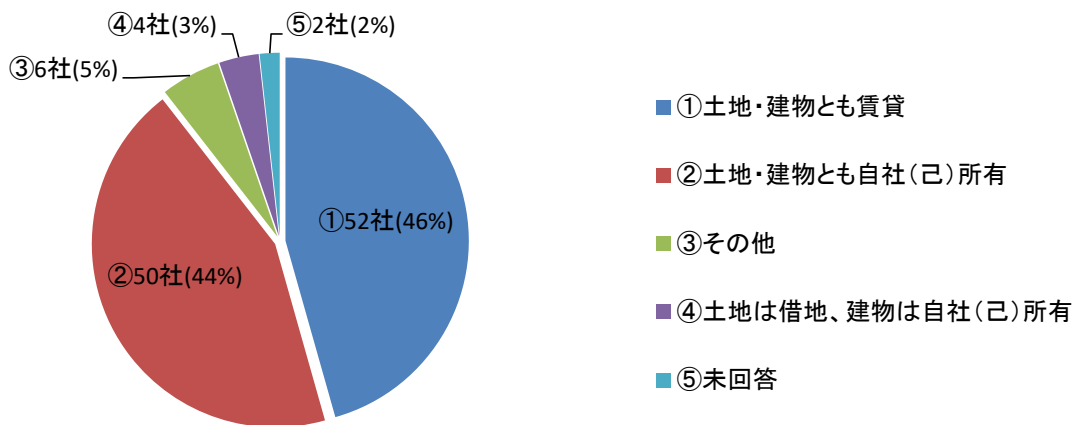
Q9.資本金は次のうちどちらに該当しますか



Q10.直近1年間の売上は次のうちどちらに該当しますか

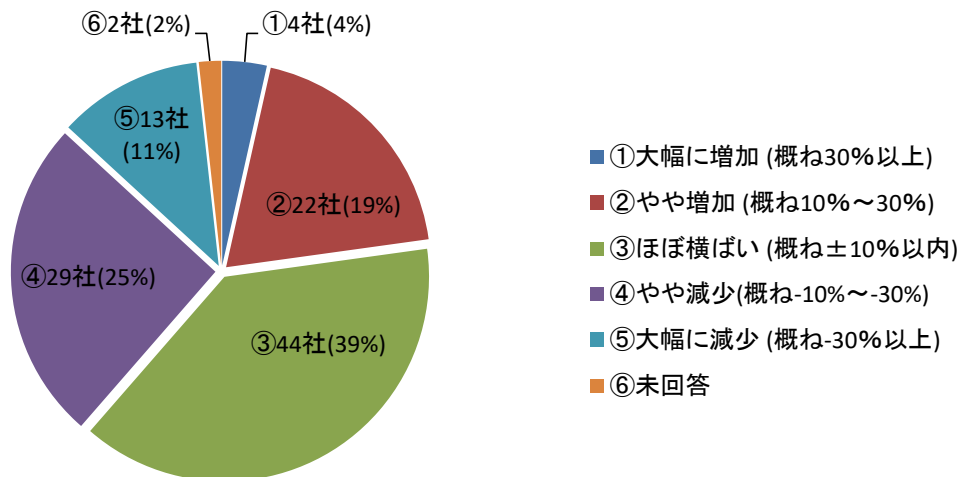


Q11.事業所の土地・建物の所有形態は次のうちどちらに該当しますか

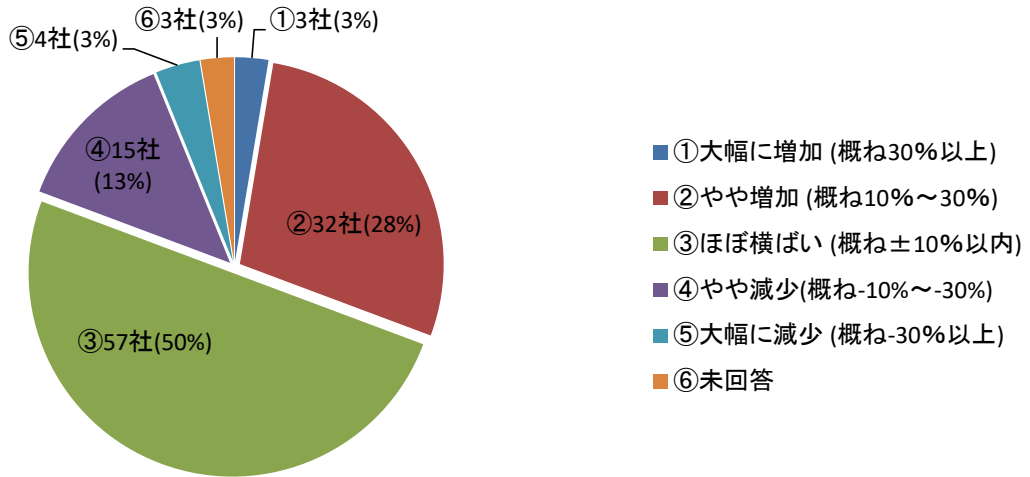


【その他の回答】
建物一部所有、一部賃貸

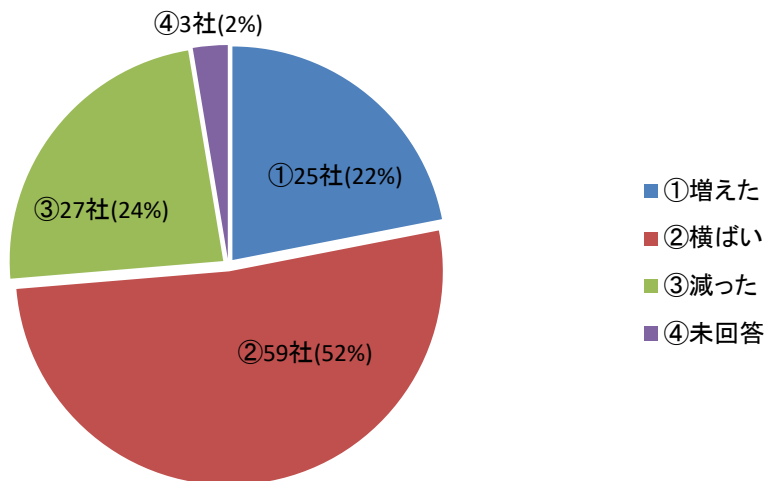
Q12.過去3年間の売上総額の推移について



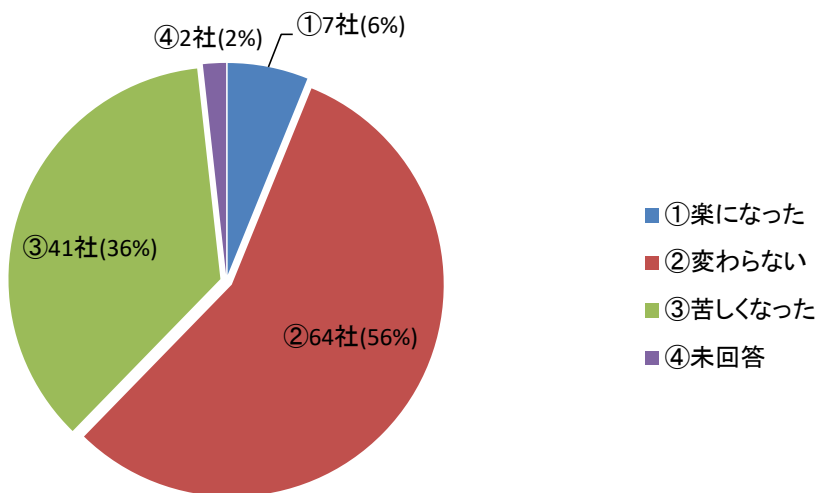
Q13.過去3年間の売上単価の推移について



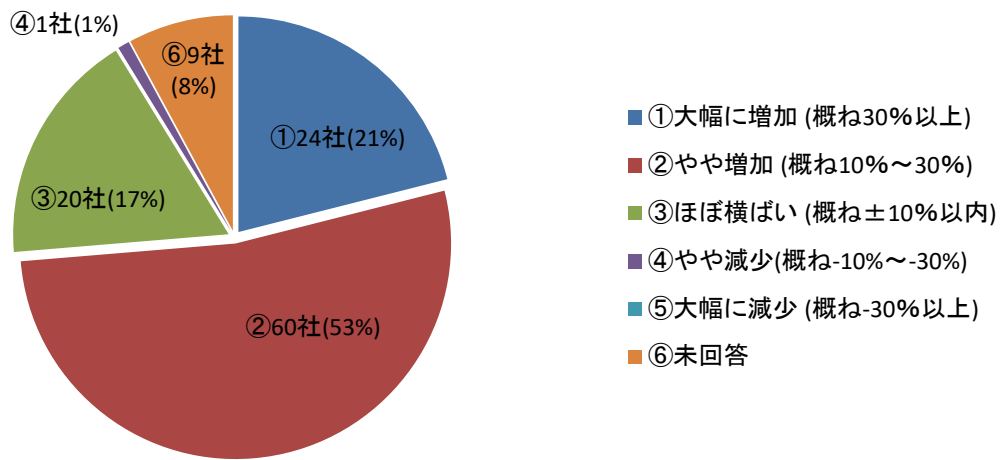
Q14.過去3年間の顧客数の推移について



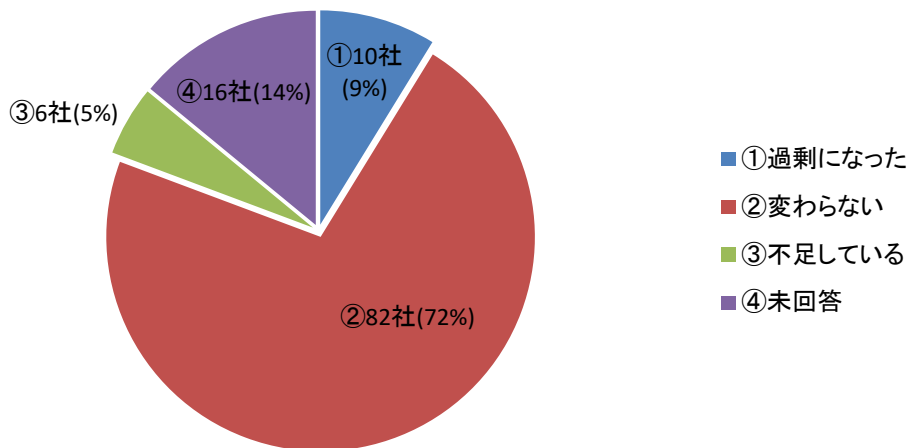
Q15.3年前と比べて現在の資金繰りの状況について



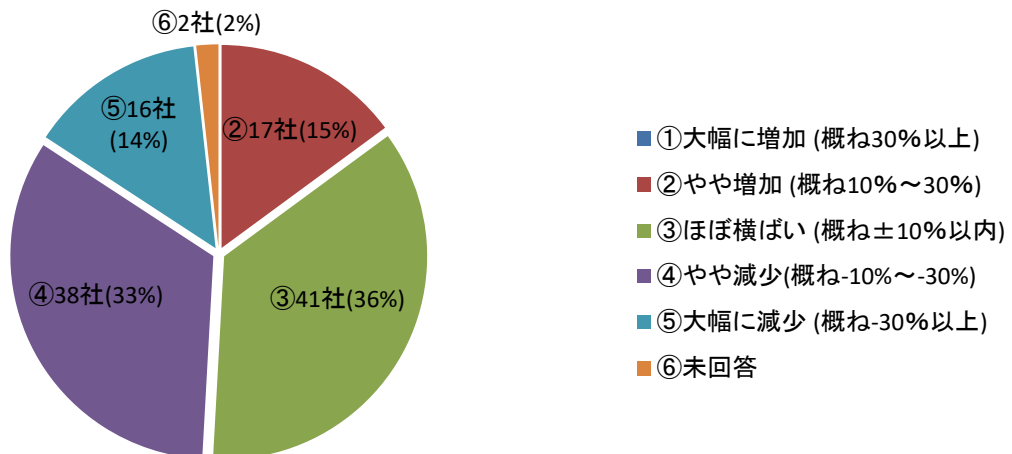
Q16.過去3年間の仕入単価の推移について



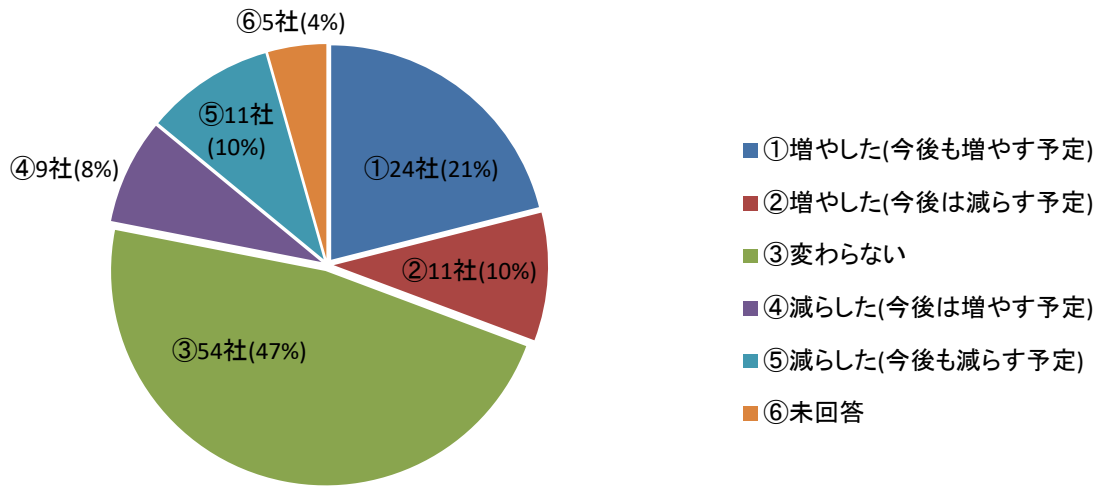
Q17.3年前と比べて現在の在庫(製品)の状況について



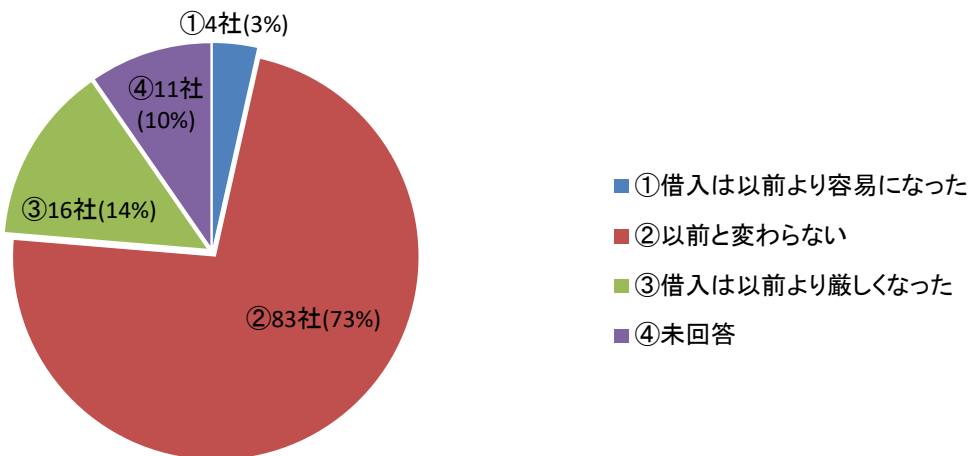
Q18.過去3年間の採算(経常利益)の推移について



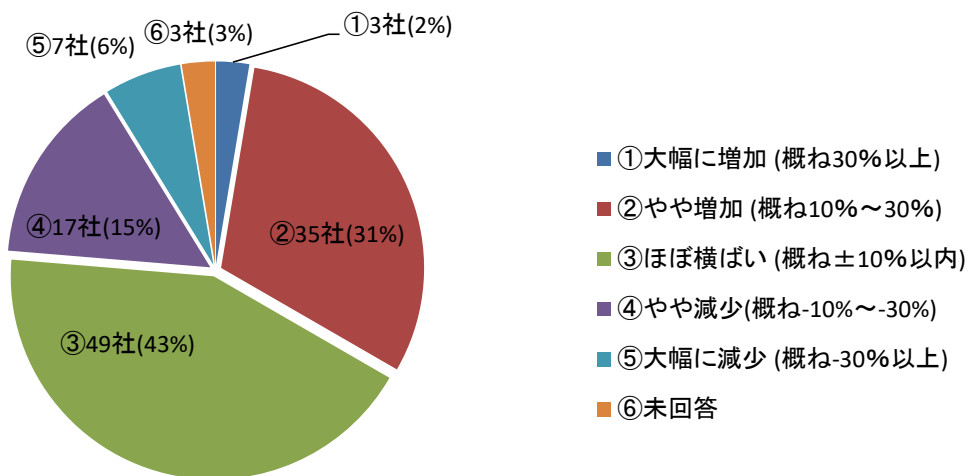
Q19.3年前と比べて現在の設備投資の状況について



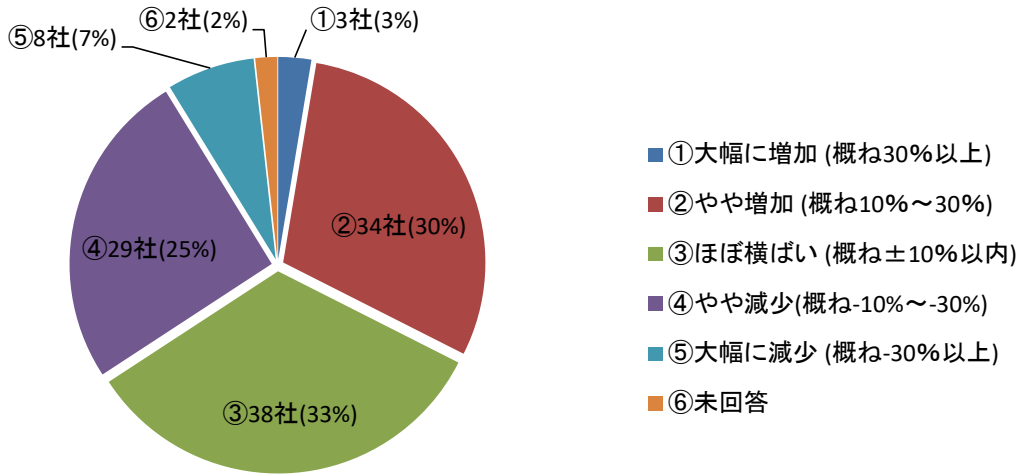
Q20.金融機関の融資状況について



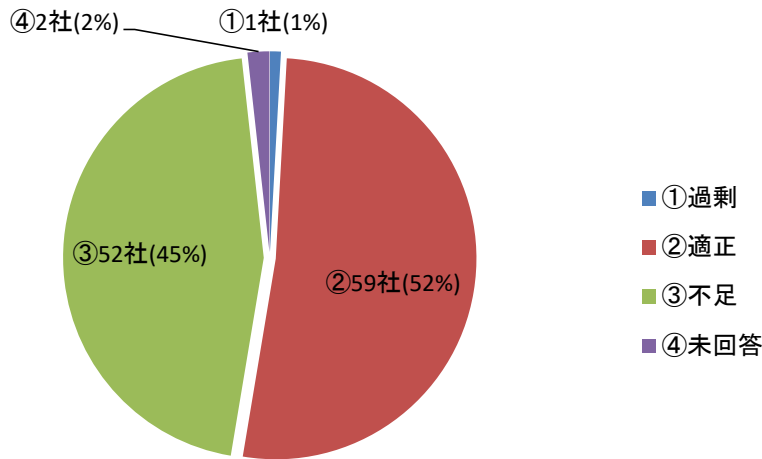
Q21.今後3年間の売上見通しについて



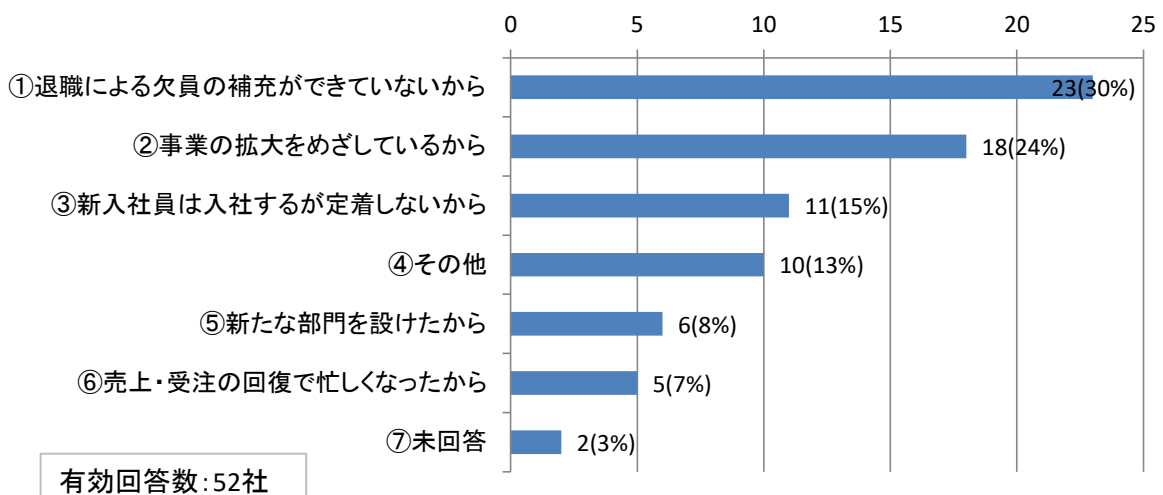
Q22. 今後3年間の利益見通しについて



Q23. 現在の人材の過不足感について



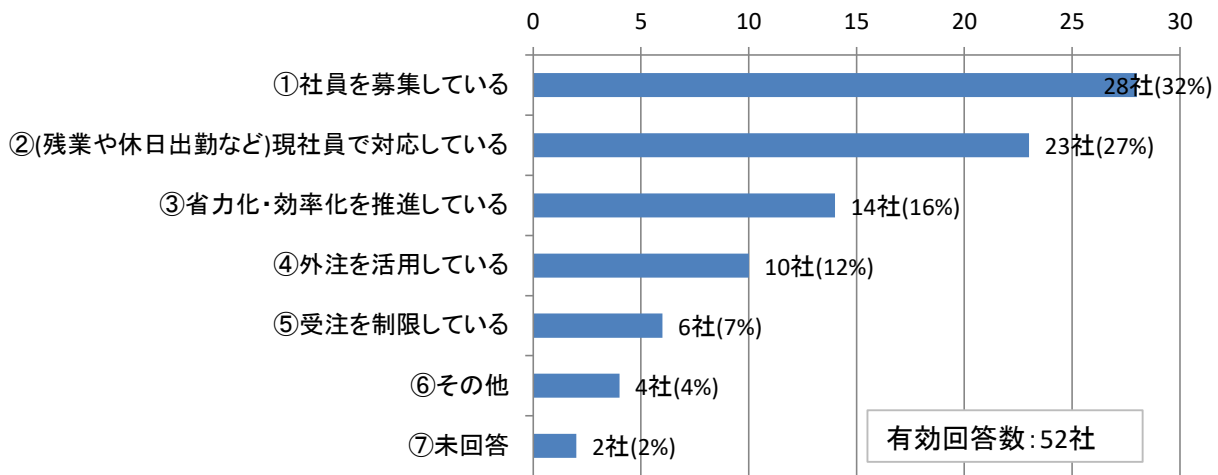
Q24. 人材不足になった要因について(複数回答可)



【その他の回答】

- ・時給が上がって雇えない(人を雇う余裕がない)
- ・人件費を賄う利益がでていないから
- ・人員は横ばいだが、スタッフの高齢化により一人当たりの受け持ち件数が減少し、人手は足りていない
- ・特別な職種でハローワークでも募集不可能と言われた(そもそも採用が難しい)
- ・育休のスタッフがでたため

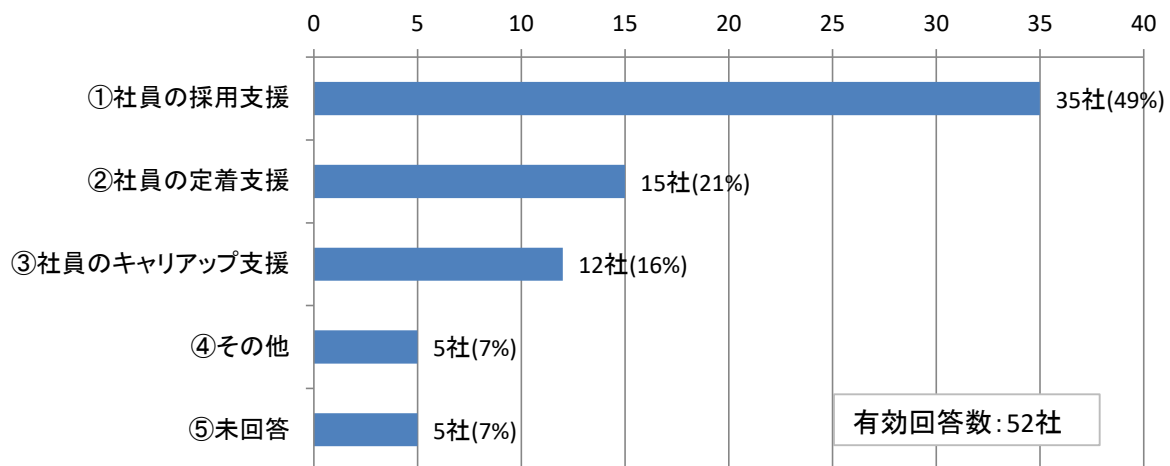
Q25.人材不足の対応策について(複数回答可)



【その他の回答】

- ・現在家族経営の為、新たに雇用するのがハードルが高い
- ・自分で休み無しで全て1人でやるしか無い
- ・経営者が現場に入って対応している。
- ・何もしていない

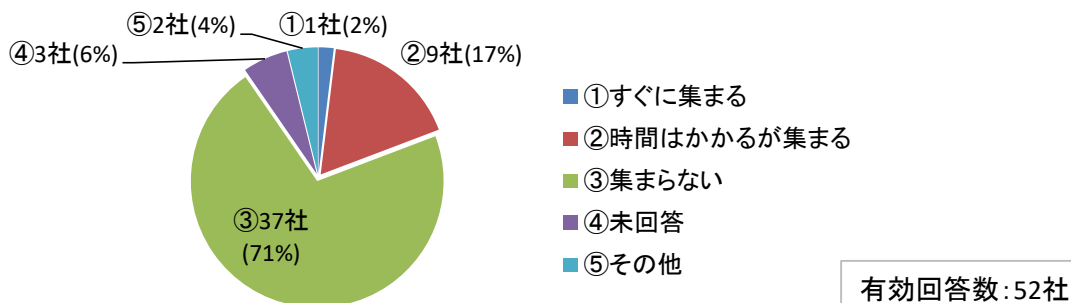
Q26.人材確保に係るどのような支援を受けたいですか(複数回答可)



【その他の回答】

- ・資金の援助
- ・放置された空き家や土地は地元企業が社宅などで安く使えるようにしてもらえると地元で働く人も増えて空き家の活用にも繋がる。そしてその家賃はモックルコインで河内長野市民に還元されるなど、一部のクレームよりみんなの喜びに応じて欲しい。
- ・パートの採用支援

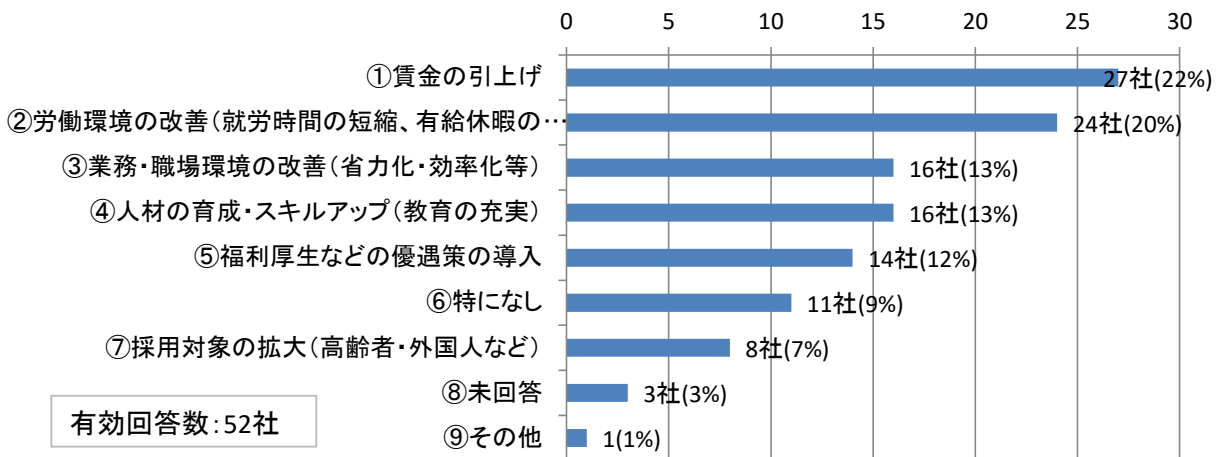
Q27.社員の募集の状況について



【その他の回答】

- ・様子を見ている

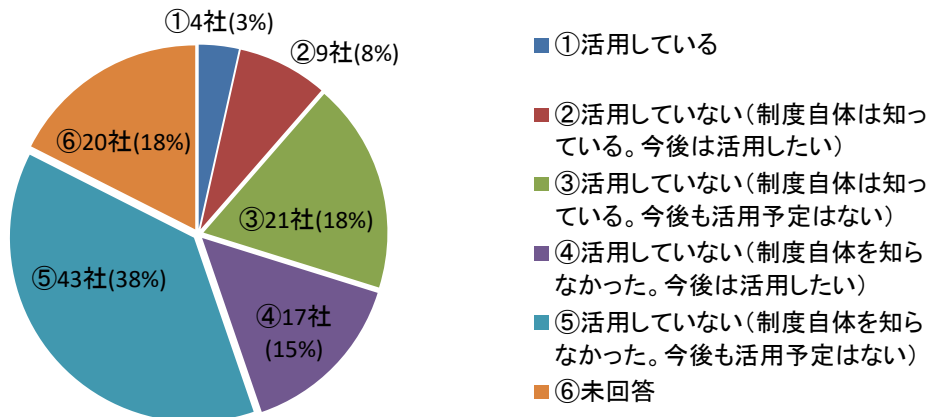
Q28.人材確保の取組状況について(複数回答可)



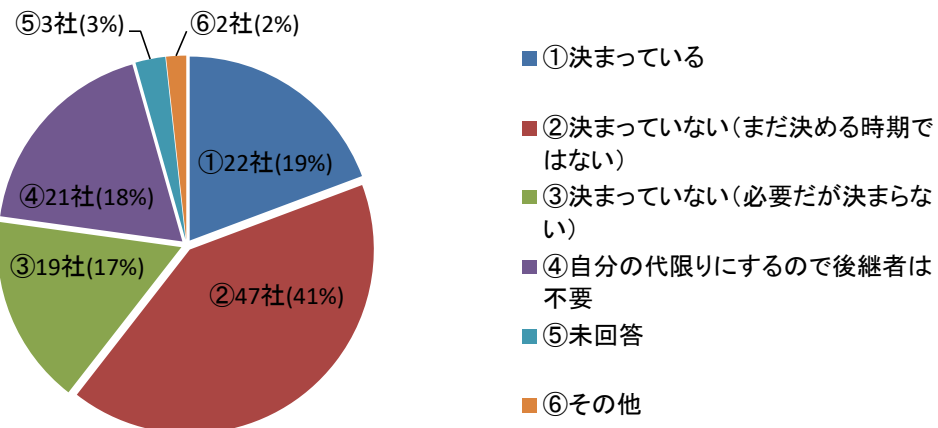
【その他の回答】

・アルバイトからの就職の申し出が増えている。

Q29.奨学金返還支援(代理返還)制度を活用していますか



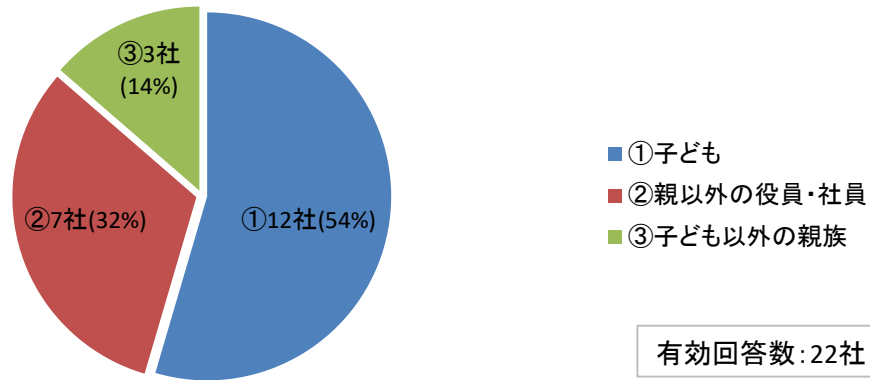
Q30.後継者の決定状況について



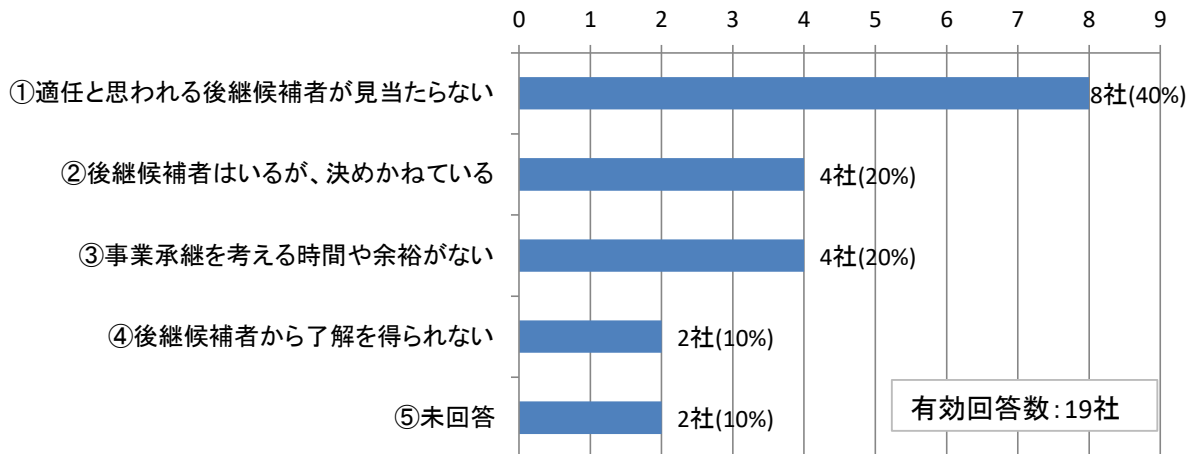
【その他の回答】

・親会社の方針による
・持ち回り

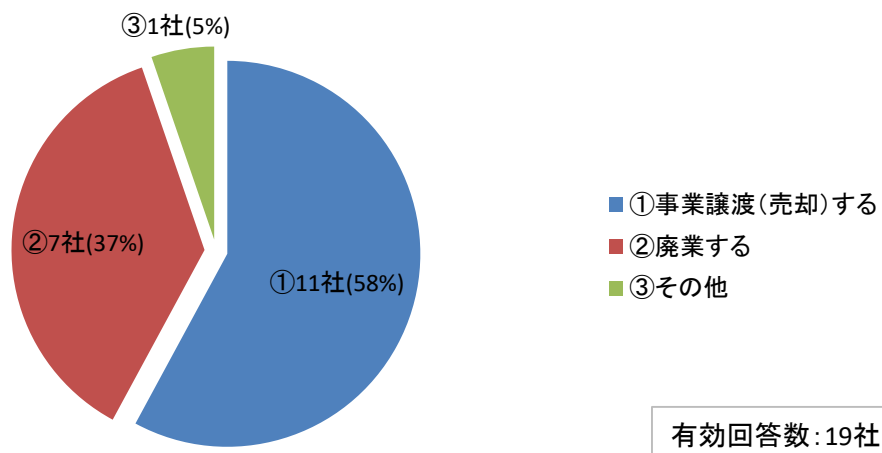
Q31.後継者は誰ですか



Q32.後継者が必要だが決まっていない理由は何ですか(複数回答可)

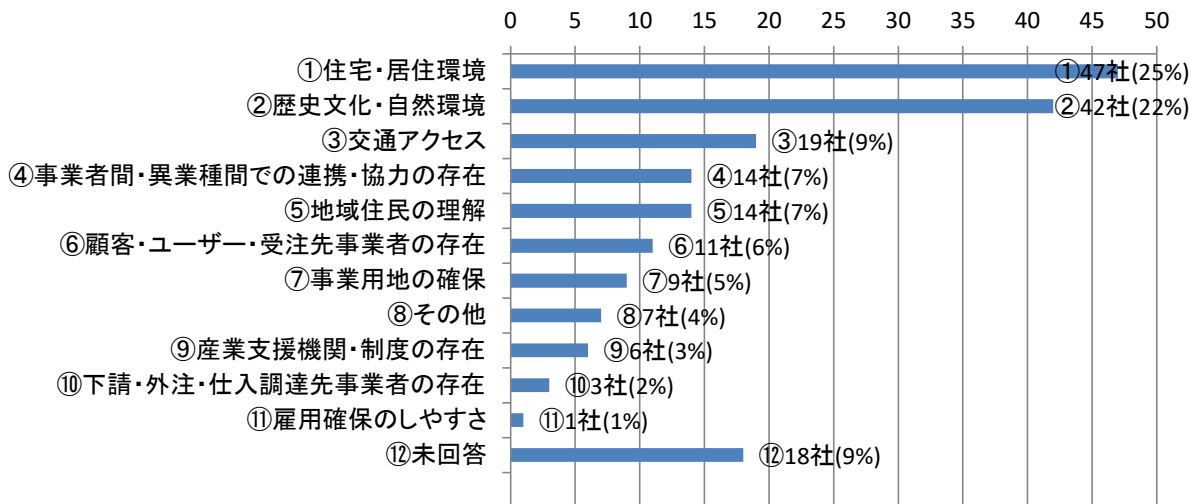


Q33.最終的に後継者が決まらなかった場合はどうしますか



【その他の回答】
・分からない

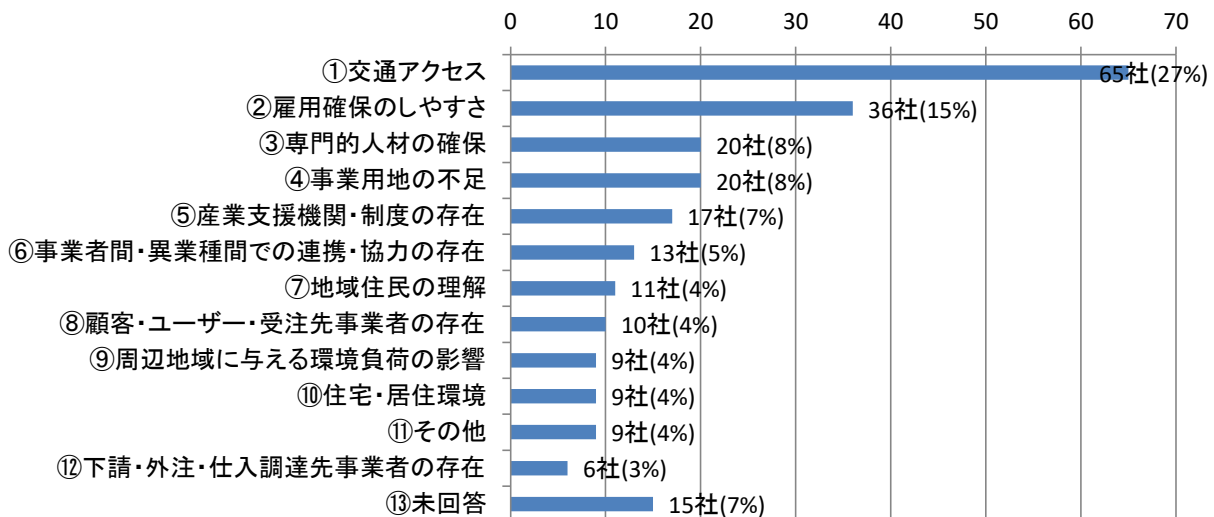
Q34.河内長野市への立地で評価できる点は何ですか(複数選択可)



【その他の回答】

- ・分からない
- ・人間が優しい
- ・生活するにはいいが、事業にとって特に河内長野市である必要はない。
- ・経営者仲間がいる

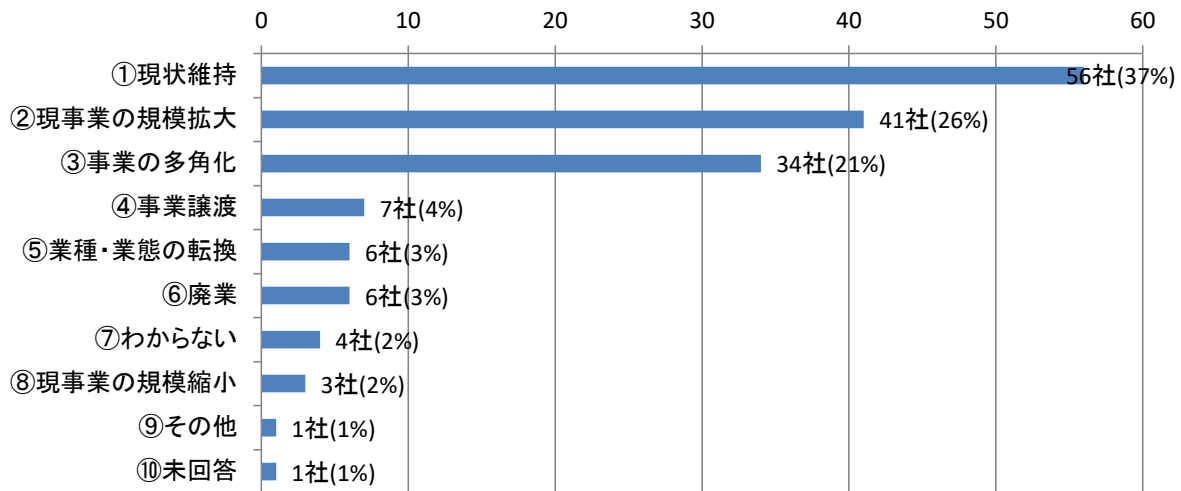
Q35.河内長野市への立地で課題または懸念となる点は何ですか(複数選択可)



【その他の回答】

- ・人口不足
- ・調整区域だらけで使えない土地ばかり余って放置されている。過疎化が進み地方と呼ばれる日は近い。観光地として生き残っていくためには高速道路が必要。
- ・坂が多いこと
- ・商店街のテコ入れ、アーケードの修理支援
- ・家賃が高すぎて移転したくなる
- ・広い土地は住居専用、調整区域ばかりで新規の倉庫、工場が建てれない

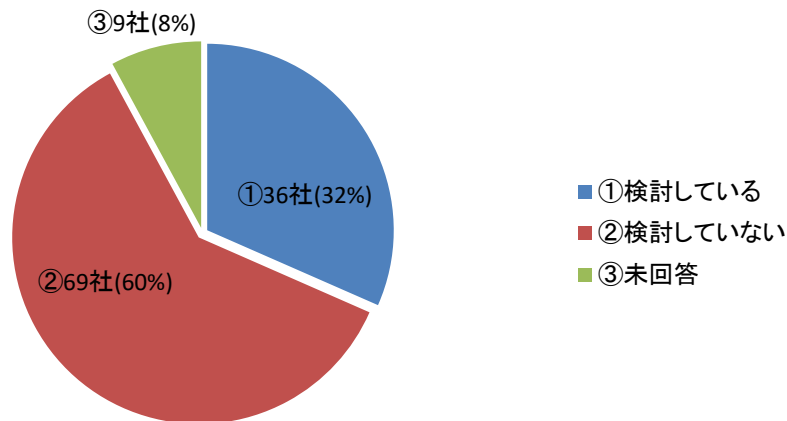
Q36.事業の今後の経営方針についてどのようにお考えですか(複数回答可)



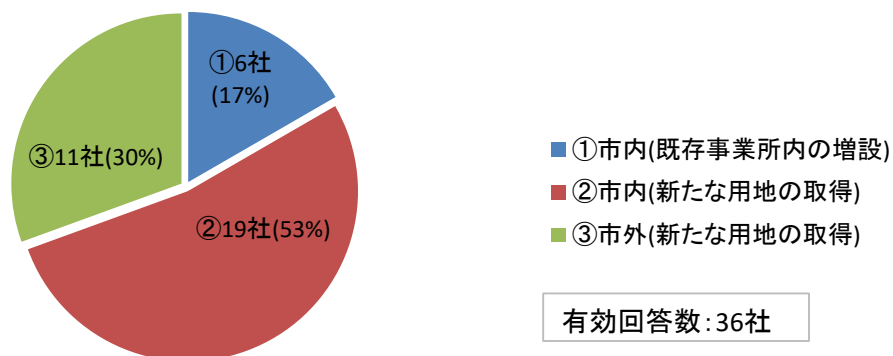
【その他の回答】

・治安が良くインフラ整備が世界一の国の人口が減っている。日本に足りないのは安心ではなく夢だと考えています。優秀な人材の海外への流出は日本の税制が変わらない限り止まらない。なのでまずは海外の企業と繋がる事を当面の目標としています。

Q37.営業所や工場の移転・増設を検討していますか



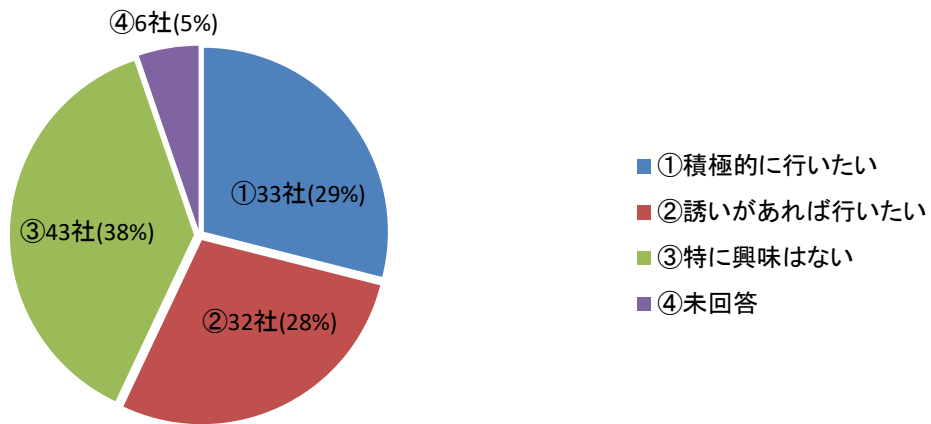
Q38.移設・増設の検討は市内ですか、市外ですか



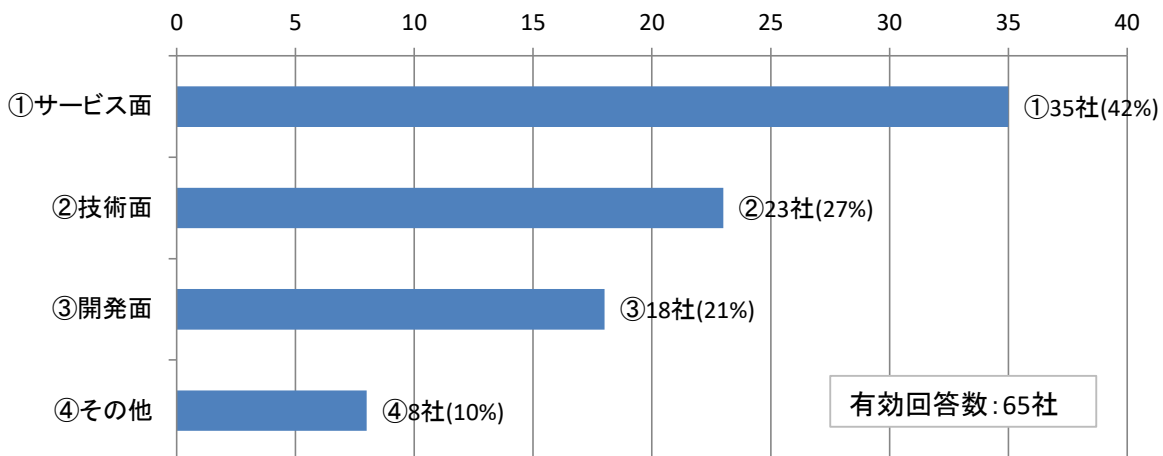
Q39. 移転・増設の理由は何ですか

- ・河内長野市の金融機関は預金店舗しか無く事業性融資を取り扱うような体制になっていない為
- ・家賃が払えないと追い出されるので自己所有地へ移転を考える必要が有る。また、現店舗の老朽化で継続出来るか5年後分からない。
- ・今の場所が手狭なため
- ・家賃が高すぎる
- ・市内に希望するような用地がないため。交通のアクセスが悪いので、業務の効率が悪い。
- ・建物の老朽化、事業拡大・多角化
- ・在庫、製造スペースの不足
- ・在庫、仕掛品の増加
- ・倉庫、作業場の貸地から自社所有
- ・河内長野での飲食代の単価が低い
- ・河内長野市に事業所があるメリットがなくなってきたから
- ・顧客が多いから
- ・機能拡充
- ・業種転換

Q40. 市内事業者同士の連携を行いたいですか



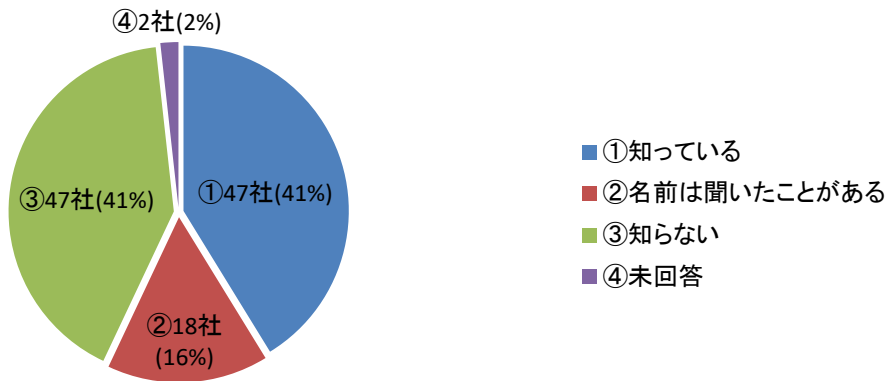
Q41. 連携を行いたい場合、どのような分野で連携したいですか(複数選択可)



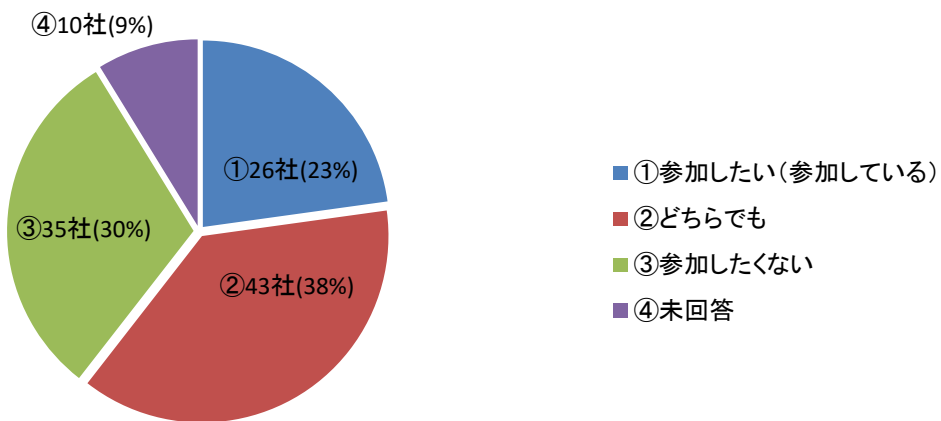
【その他の回答】

- ・情報交換
- ・経営している店舗がバーなので、フードにそこまで注力していない為、他店舗のフードをデリバリーしてもらいたい。
- ・メーカーと繋がり補助金の申請代行をしたい
- ・意見交換、他業種交流
- ・販路拡大

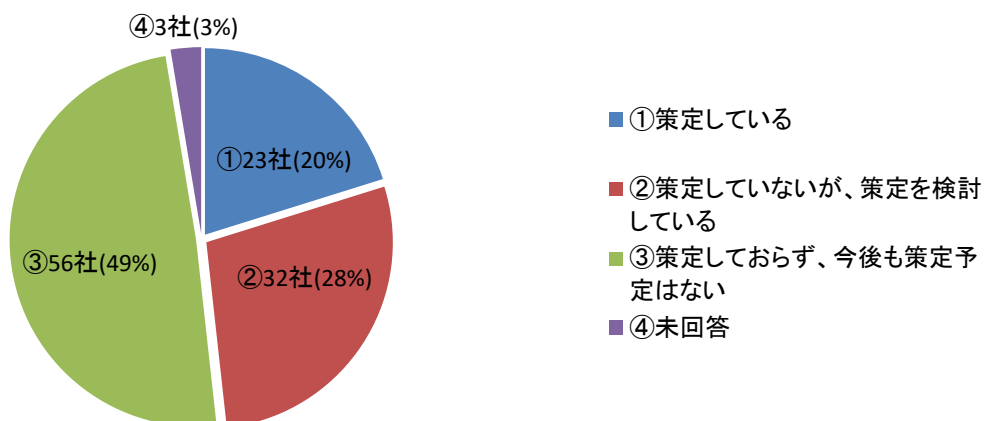
Q42. ワークワクワク河内長野(※)を知っていますか※河内長野市内の事業所が仕事の現場を公開し、仕事のワクワクを直接「見て」「感じて」「知って」もらうイベントです



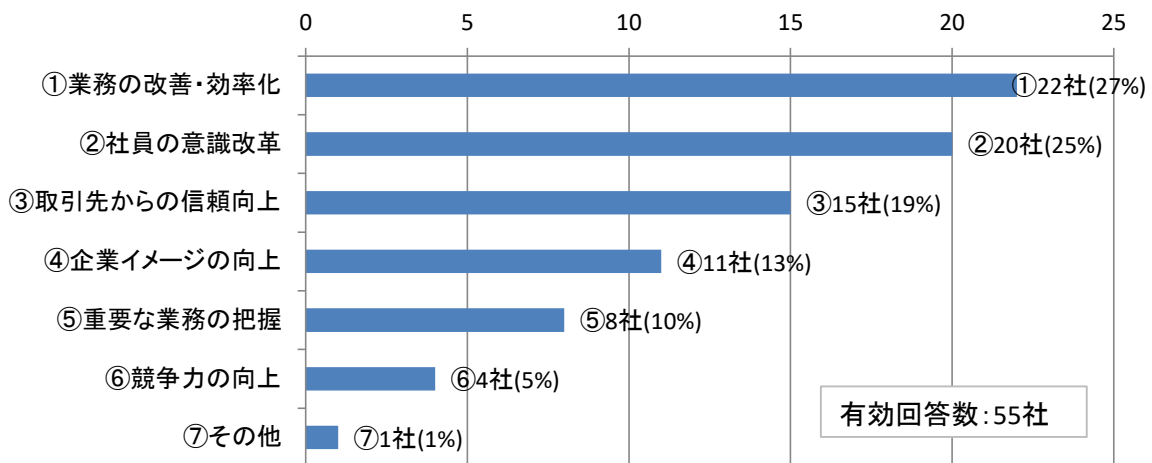
Q43. ワークワクワク河内長野に参加したいですか



Q44. 事業継続計画(BCP※)は策定していますか※BCPとは自然災害など緊急時の損害を最小限に抑え、事業の継続や早期回復を可能にするための計画です



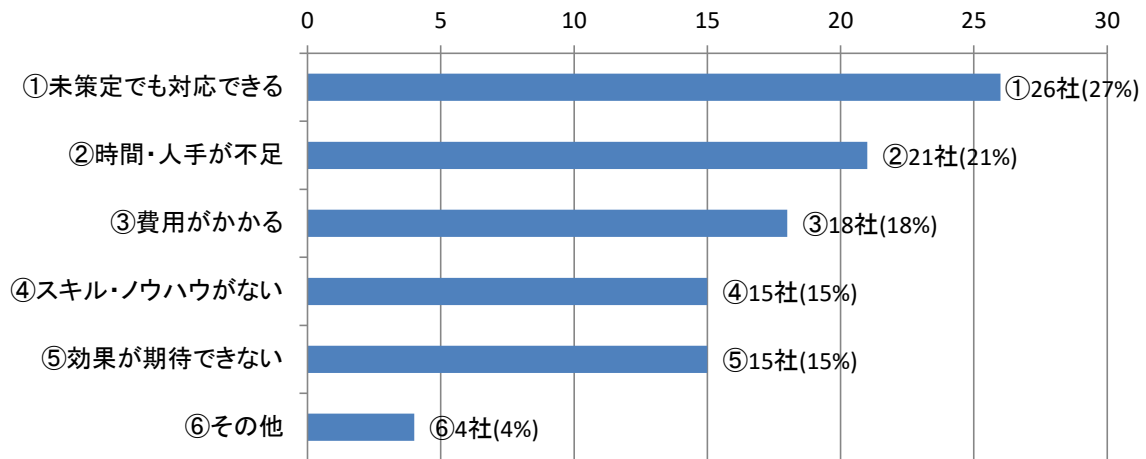
Q45.災害時の対応力強化以外でBCPIに期待する効果は何ですか(複数選択可)



【その他の回答】

・顧客のために必要

Q46.BCP未策定の理由は何ですか(複数選択可)



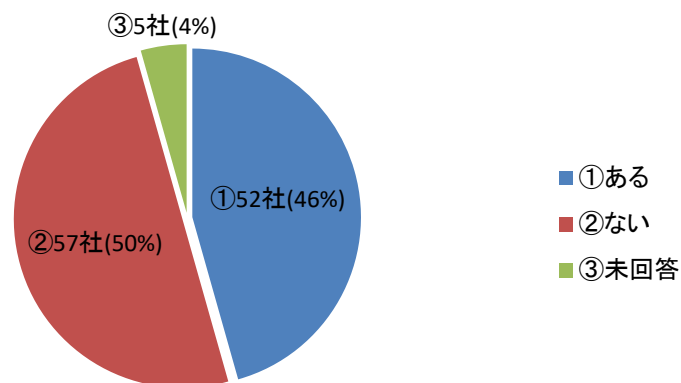
【その他の回答】

・個人所有宅なので

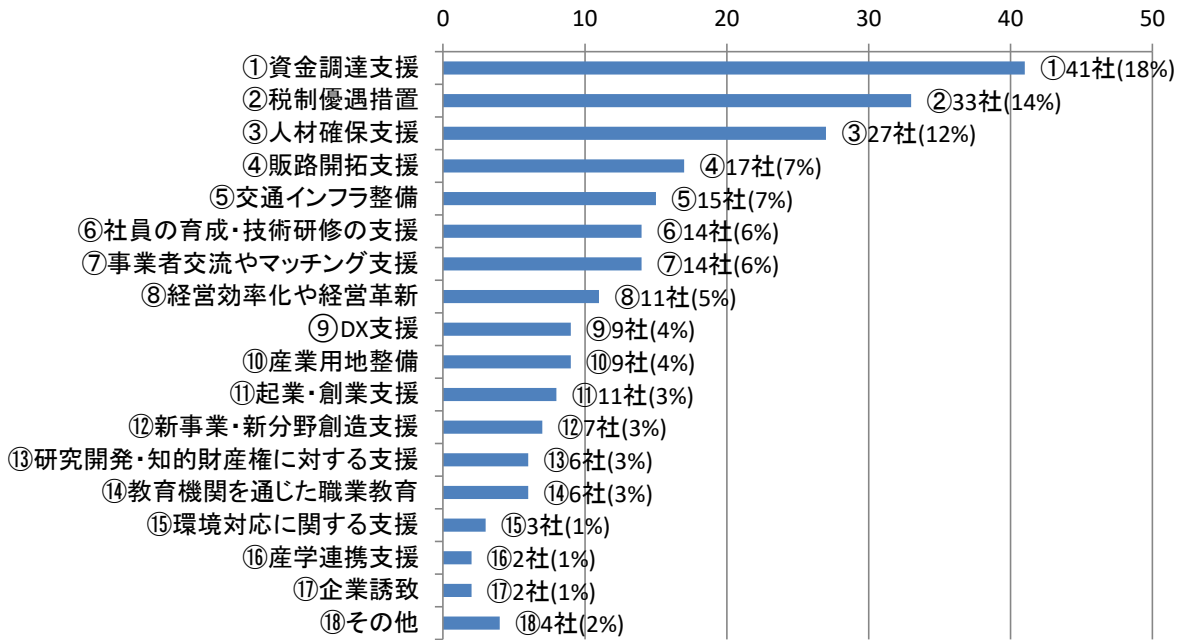
・作成中

・もしもの時の準備をする余裕がない

Q47.公的支援策を活用したことがありますか



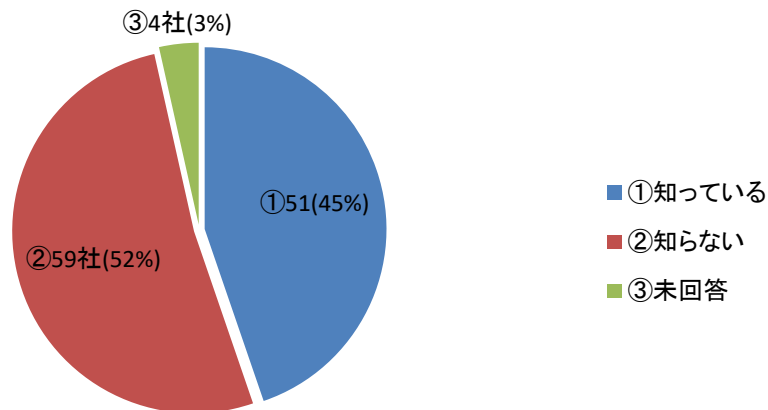
Q48. 公的支援策に期待するものは何ですか(複数選択可)



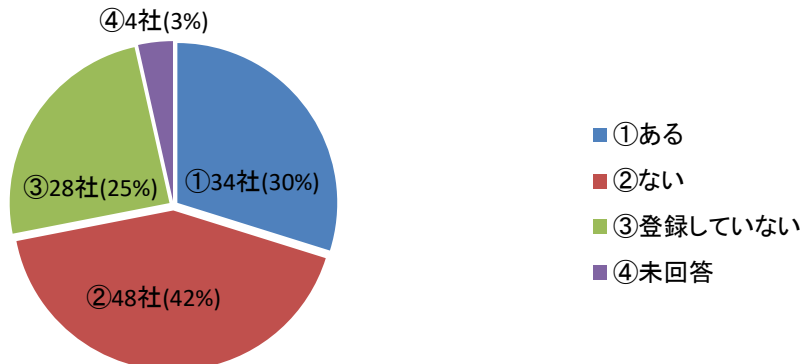
【その他の回答】

- ・お断りされましたので何も期待していません
- ・コロナの時
- ・小豆、白小豆の公的支援

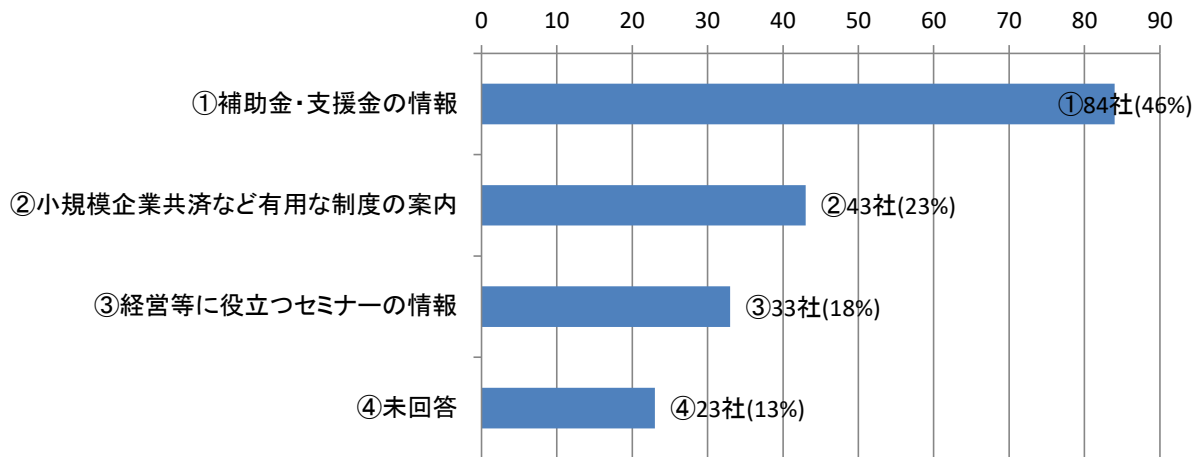
Q49. 事業者支援窓口LINEを知っていますか



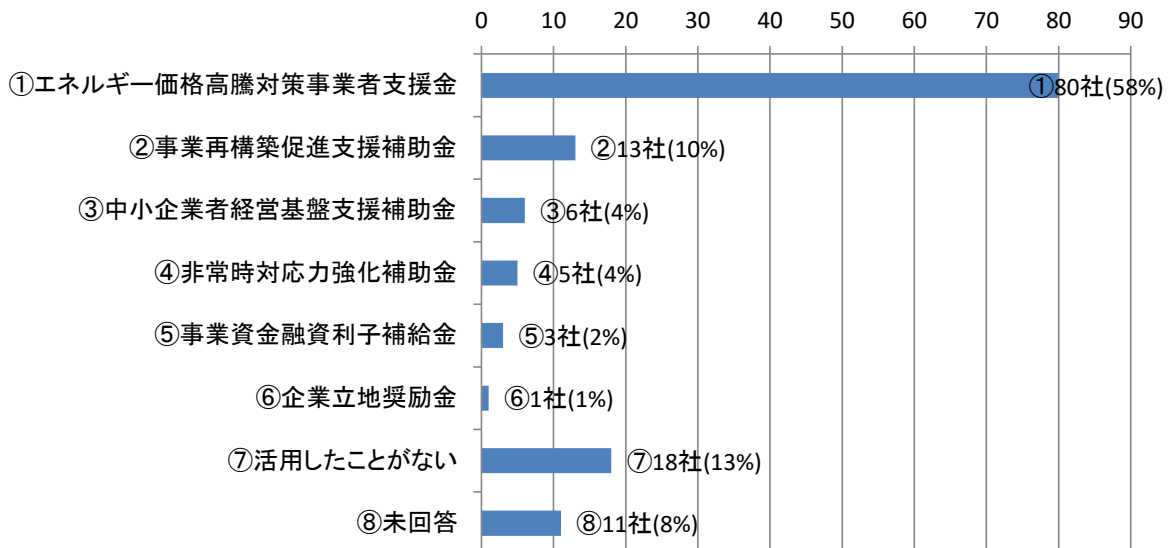
Q50. 事業者支援窓口LINEでの情報を利用したことがありますか



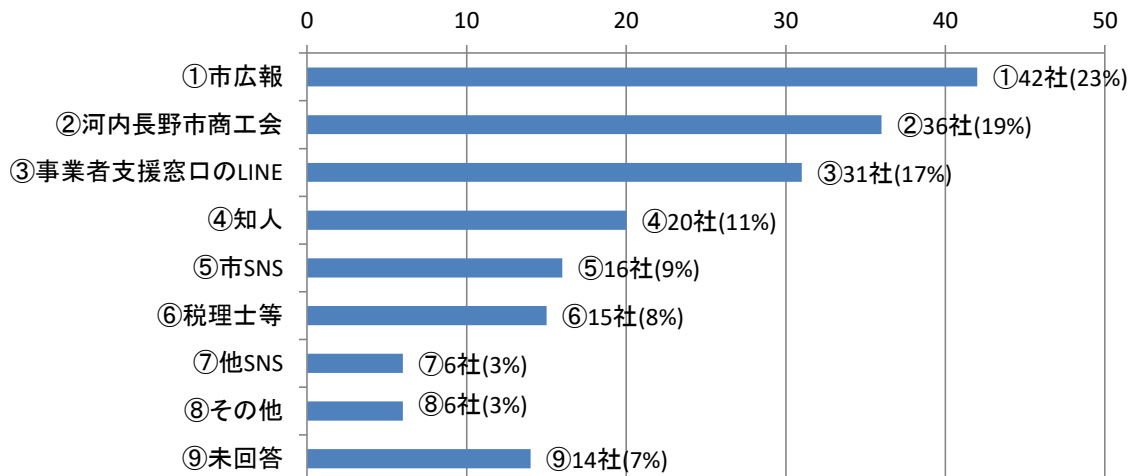
Q51.事業者支援窓口LINEで発信してほしい情報は何か(複数選択可)



Q52.市の補助金で活用したことがあるものはどれですか(複数選択可)



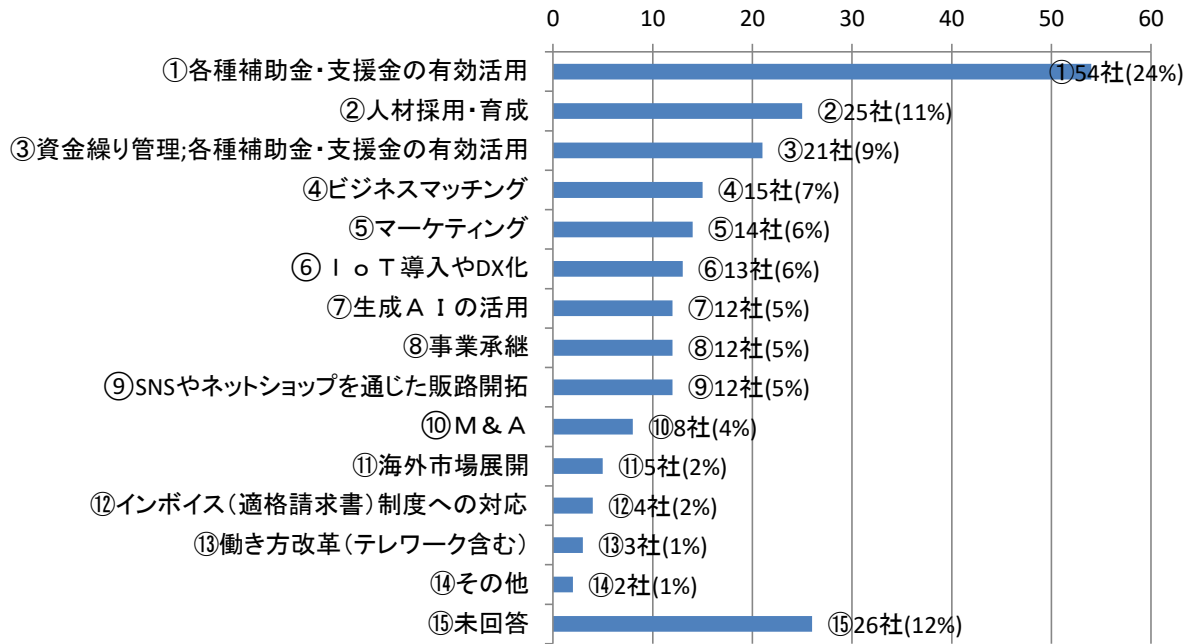
Q53.公的支援策の主な情報源は何ですか(複数選択可)



【その他の回答】

- ・jnet21
- ・市ホームページ
- ・市職員
- ・コンサル

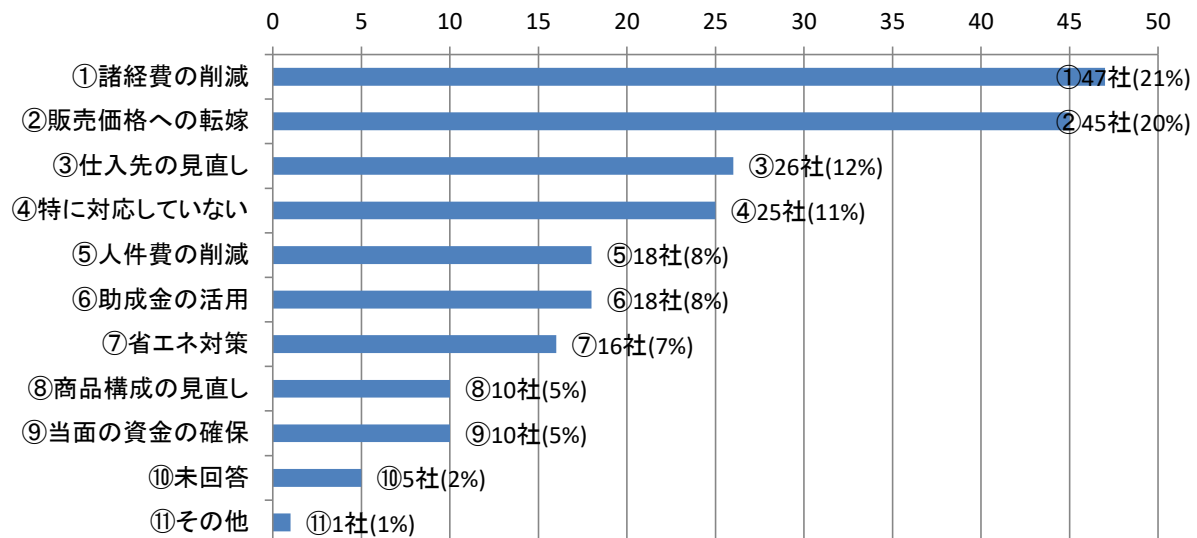
Q54.市では様々なセミナーを実施していますが興味のあるテーマはどれですか(複数選択可)



【その他の回答】

・年間100万円以上のノウハウ(実際に契約して支払っている内容と比較して)でないあまり価値を感じない

Q55.物価高騰に対してどのように対応されていますか(複数選択可)



【その他の回答】

・新規事業

Q56.環境問題に対してどのような取組をされていますか(複数選択可)

